

2020年10月7日

株式会社三菱UFJ銀行

長野県が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ かねつぐ}三毛 兼承、以下 当行）は、本日、長野県が発行する「長野県令和2年度第2回公募公債（グリーンボンド（10年）」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、長野県が取り組む、2050年の二酸化炭素（CO₂）排出量実質ゼロの達成（緩和）と気候変動に起因した自然災害による被害の回避・軽減（適応）に向けた、下表の環境施策に充当されます。

分類	事業内容
再生可能エネルギー	小水力発電所の設置
クリーン輸送	しなの鉄道の車両更新に対する補助
エネルギー効率	県有施設の設備等の更新（空調設備の更新、照明のLED化、高断熱化等） 県有施設の新築・改修
気候変動への適応	交通インフラ整備（信号機電源付加装置、道路防災等） 水害対策のための河川改修 土砂災害対策のための砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策
生物自然資源等の 環境持続型管理	森林環境保全のための林道整備

なお、本債券は、株式会社日本格付研究所（JCR）より、国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2018^[1]」および環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2020年度版^[2]」に適合していると認められており、最上位評価である「Green 1」の評価を取得しております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	長野県令和2年度第2回公募公債（グリーンボンド（10年））
年限	10年
発行額	50億円
発行日	2020年10月7日

^[1] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2018」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

^[2] 環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2020 年度版」は以下をご参照ください。

<https://www.env.go.jp/press/107803.html>

以 上